

チャレンジ講座

# 今すぐ描けるまっりのポスター作成

東京都稲城市の城山文化センターでは、城山公民館を中心に、「文化・芸術・スポーツ・地域貢献」を通して多くの市民が地域住民の交流の場として活用できる市民まつりを開催しています。コロナ禍の3年間を除いて本年度で29回目の開催となりました。

まつりのステージ発表、展示、模擬店などに参加する案内ポスターやチラシは参加者自身が描き、そして実行委員会ではそれを小冊子にまとめたり、壁面に貼るなどしてアピールしています。

そこで城山公民館では、手描きPOP講座を開催してまつりのポスター作成を企画され、鐵倉副会長が支援に行きました。



サンプルポスター



まつり終了後、「開催2日間で約2,000名の方に見ただけ、企画した私も誇らしい思いで一杯です。」と担当者様より過分な評価を頂きました。

講座への参加者は30代~70代の女性陣で「仕事や趣味、交流等でも役立つポスターが描けるようになりたい」と皆さん意欲的でした。

近年、手描きが少なくなっているポスターですが、サンプルポスターを手描きしてみて、プライスカードやショーカードとも違う、手描きの良さを感じました。



講習回数3回にわたっての内容で、マーカーの持ち方からのスタートであったが、最終的には各自オリジナル性の高いレイアウトで、どの作品を取っても素晴らしい完成度でした。



地元の多摩テレビにて、講座が放映され盛り上がる!

おなじみのQRコードですが、当協会でも作成いたしました! ホームページの検索のわずらわしさを省いたり、欲しい情報ページに直ぐにリンクすることが可能となりました。お気軽に入室して日々活動を続けている協会の動きを、是非ご確認ください。



発行元  
一般社団法人日本POPサミット協会  
TEL 080-1564-5946  
E-mail info@jpopsa.info  
ホームページ https://www.jpopsa.info

2024年 新年号



## 『POP広告クリエイター技能審査試験』最新状況

一般社団法人公開経営指導協会  
人材育成事業部 マネジャー  
田中 啓一氏  
(一般社団法人日本POPサミット協会監事)

お客様の購買心理や購買行動は常に変化し、小売業を取り巻く環境は大きく変貌しつつあります。小売業は「変化対応業」と言われます。景気変動、売れ筋商品、お客様の購買心理など、今まで当たり前と考えていたことが崩れ、平均的なお客様像も多様化するとともに、マーケットの捉え方も多面的に変貌し捉えにくいのが現実で、旧来と同じことをしていれば埋没してしまう危険性をはらんでいます。今こそ、自らの強みを発信できるPOP広告とともに、販売促進の手法を再度見直すことが求められています。

今回は『POP広告クリエイター技能審査試験』につきまして、最新の状況をまとめさせていただきます。この資格制度は、労働省認定としてスタートした1987年の創業以来、通算75回目の検定試験を実施し、57,000人を越える合格者を排出しています。店舗及びサービス機関におけるPOP広告を販売促進ツール、コミュニケーションツールとして捉え、単なるレタリング技術のみでなく、幅広いPOP広告作成能力を審査するものです。

この技能審査試験の合格基準の大前提は基本的なPOP広告作成技術が十分に身に付いているか否かです。その中でも下記の3つが主要なポイントになります。

1. 実際の店舗などで作品を掲出したと想定した場合、お客様の目を引き、思わず商品を手にとってしまうような良い印象を与えている作品であること。
2. 全体のバランスやレイアウトがしっかりと意識されており、基本書体も整っている丁寧な作品構成に仕上がっていること。
3. 出題内容(店舗がこのPOP広告を作成する意図)を十分に理解し、そのお客様に対しても伝わりやすく表現できていること。

POP広告は作成者一人の中で完結するものではありません。



ません。掲出することで、店舗の売上やお客様からの信頼・関心度に大きな変化を与えます。POP広告は本来店舗にプラスの要因を働かせるために作成するものですから、掲出前には必ず同じ職場の上司や同僚に確認してもらうことが必要です。第三者の目でチェックしてもらうことで、作品の質の向上は勿論、自身のさらなるスキルアップのヒントや気づきを掴むことができます。

POP広告は当初の手描きから、パソコンの普及によって、急速に「デジタル化」が進みましたが、今後とも「手描きPOP」の有用性が失われることはなく、双方の長所を活かして発展していくことでしょう。手描きであれパソコンであれ、POP広告の機能の本質は変わりません。すなわち、POP広告クリエイターの有資格者はお客様の知りたいことを、正しく、わかりやすく伝える事が使命となります。

資格を取得することは、1つの目標(通過点)ですが、実践的なPOP広告を数多く作成することで、その技能はさらに向上していきます。この資格は、POP広告クリエイターとして一定水準に到達していることを証明する指標として幅広く活用されています。また、POP広告に関する唯一の資格として、流通サービス業で認知されており、これからも試験制度を通じて、POP広告のあり方を進化させるお手伝いを続けてまいります。



今年のサミットは東京・阿佐ヶ谷の商店街や、地域の親子さんとのコミュニケーションを図ることを目的として開催いたしました。POP広告の専門職としてのクリエイター能力がお役に立てることと、スキップがスキルアップになることを見越してのことですが、もちろん会員同士の親睦や情報交換などサミットの大きな目的も忘れずに。POP広告本来の目的をもとに、新しい視点での開催です。お立ちよりくださった皆様ありがとうございました。

## 親子で楽しく 手作りしませんか

### ●立体カードづくり 幸せを運ぶ Happy なカード

細か〜い花びらの組み合わせにも嬉々として作りされる親子さん。そんな手作りカードを頂いた方は嬉しいでしょうね〜



### ●フラワーアレンジメント お花の写真立てを作ります

工具を使っの作業にも挑戦!「楽し〜い★」って声が聞こえます。どんな写真を飾るのかな?



### ●ラッピング ふりふりリボンで傘を包みます

小さなお子さんはラッピングできないかも?と心配していたら、さにあらず、とっても上手にフリルを作るし、リボンも丁寧。なんて素晴らしいのでしょう。



## ハロウィン塗り絵大会



「ここ上手ね!」  
塗り絵楽しんで  
頂けてる…?



## 手描きPOP広告作品原画展



受付ありがとうございます

「POP広告って何かって知っていたように思っていたけど、ササガ!プロの作品を拝見して『これがPOP広告か!』と、改めて多くの方に見てもらいたい!と思いました」との言葉を頂いて、少しウルウル!

## ブラックボードをPOP広告で 作成してみませんか



初めての  
方も  
上手!



皆さん熱心!  
基本を学んだら、早速  
ブラックボード用紙に  
POP 広告を仕上げま  
す。

